



よい子 つよい子 できる子



ARAI
ELEMENTARY SCHOOL

妙高市立新井小学校 学校たより 2月号 令和6年2月22日

後期学校評価結果について

2学期末の後期学校評価「教育活動に関するアンケート」に、ご協力をいただきありがとうございました。結果をまとめましたので報告いたします。数値は、肯定的な回答の割合を表しています。前期と後期の変化を比較するために増減を示し、アンケートの自由記述について回答も記載いたしました。前期の結果と比べて、向上した項目もあれば、降下した項目もございます。皆様から頂いた回答を真摯に受け止め、さらに豊かで、魅力ある学校になるよう、改善に向けた対策を全職員で共有し、取り組んでまいります。今後とも、当校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。



できる子:確かな学力(進んで学習する子)

1. 「授業が分かりますか」での肯定的評価を85%以上にする。

【児童アンケート】

授業が分かりますか。

前期	92%	後期	93%	↑1%
----	-----	----	-----	-----

【保護者アンケート】

お子さんは、授業の内容をほぼ理解していると思われませんか。

前期	85%	後期	87%	↑2%
----	-----	----	-----	-----

成果と課題コメント

児童・保護者アンケートともに、肯定的評価が目標の85%を超えました。授業を「楽しい」「分かる」と感じている児童も多いです。学習意欲が学力の向上につながるように、教職員の校内研修を中核とし、外部人材との連携しながら、児童に「力がつく」授業づくりを推進していきます。

2. 「家庭学習を頑張っている」の肯定的評価を85%以上にする。

【児童アンケート】

家庭学習を頑張っていますか。

前期	90%	後期	91%	↑1%
----	-----	----	-----	-----

【保護者アンケート】

お子さんは、家庭学習に取り組んでいますか。

前期	78%	後期	77%	↓1%
----	-----	----	-----	-----

【保護者アンケート】

ご家庭では、お子さんの学習や生活の様子を見たり励ましたりしていますか。

前期	92%	後期	93%	↑1%
----	-----	----	-----	-----

成果と課題コメント

学校では、子どもたちに「学力」だけでなく、「**言われなくても自分から考えて学習に向かう力**」が身に付くよう、取組を工夫していきます。また、家庭学習が苦手な児童には、一人一人の実態を踏まえて適切な支援を行い、実態が改善するよう働き掛けていきます。

3. 「読む」の項目の肯定的評価を90%以上にする。

【児童アンケート】

授業中、よく読んだり よく聞いたりして 学習していますか。

前期	97%	後期	96%	↓1%
----	-----	----	-----	-----

成果と課題コメント

数値からは、児童の進んで学習に取り組む姿勢が伺えます。今後も「よい子のやくそく」等を活用して話を聞くことの大切さを伝えていきます。また、各種調査の結果を踏まえ、文章や図、表などをより正しく読み取る力が身に付くよう、学習指導を工夫していきます。

よい子:豊かな心(自分も相手も大事にする子)

1. 「学校が楽しい」と感じる児童を90%以上にする。

【児童アンケート】

学校は、楽しいですか。

前期	94%	後期	94%	—
----	-----	----	-----	---

【保護者アンケート】

お子さんは、学校生活を楽しいと感じていますか。

前期	94%	後期	94%	—
----	-----	----	-----	---

成果と課題コメント

今年は、学級や学年、なかよし友だちチームでのふれあい活動なども子どもたちのアイデアを取り入れながら、やり方を工夫して行えるようになり、学校が楽しいと感じる子どもたちが増えたのではないかと思います。ふれあう機会が増えることで子ども同士が協力したり相手の気持ちを考えて行動したりする姿も多く見られるようになりました。

2. 「あいさつ、正しい言葉遣い」に対する肯定的評価を80%以上にする。

【児童アンケート】

学校や家で、正しい言葉遣いで話をしていますか。

前期	80%	後期	80%	—
----	-----	----	-----	---

【児童アンケート】友達や先生、学校に 来られたお客さん、地域の人に進んで挨拶をしていますか。

前期	92%	後期	87%	↓ 5%
----	-----	----	-----	------

【保護者アンケート】

お子さんは、正しい言葉づかいで話しますか。

前期	63%	後期	64%	↑ 1%
----	-----	----	-----	------

【保護者アンケート】

お子さんは、家庭や地域で、進んであいさつをしていますか。

前期	67%	後期	67%	—
----	-----	----	-----	---

【保護者アンケート】

ご家庭では、お子さんが正しい言葉づかいやあいさつが身に付くように、声掛けをしていますか。

前期	93%	後期	93%	—
----	-----	----	-----	---

また、子どもたちの自己評価と保護者の皆様の評価に開きが見られるところから、ご家庭や地域でのあいさつや言葉遣いには、まだ課題が見られます。学校では集会活動やYTDタイムなどの時間を活用して、あいさつや言葉遣いにかかわるゲームや活動などを積極的に取り入れて子どもたちの意識や実践する力を高めていきます。

成果と課題コメント

学校では相手の顔を見てあいさつをしたり、返したりしようとする子どもたちが増えました。しかし自分から進んであいさつをしたり正しい言葉遣いで話したりする点については、十分とはいえません。

保護者の皆様も引き続き、ご家庭でお子さんが正しい言葉遣いやあいさつが身に付くよう、声掛けをお願いいたします。

3. 相手意識をもち、よいと判断したことを進んで行ったり、自他のよさや違いを認めながら仲間と支え合って活動したりすることにより、「相手や周りの気持ちを考えて行動できた」、「友達と力を合わせて活動することができた」と感じる児童を90%以上にする。

【児童アンケート】

相手や周りの人の気持ちを考えて行動することができましたか。

前期	95%	後期	93%	↓ 2%
----	-----	----	-----	------

【保護者アンケート】お子さんは、相手や周りの人の気持ちを考えて行動しようとしていますか。

前期	88%	後期	90%	↑ 2%
----	-----	----	-----	------

【児童アンケート】

友達と力を合わせて活動することができましたか。

前期	96%	後期	98%	↑ 2%
----	-----	----	-----	------

【保護者アンケート】お子さんは、よいと思ったことは自分から、または周りの人と力をあわせながら行動しようとしていますか。

前期	89%	後期	90%	↑ 1%
----	-----	----	-----	------

成果と課題コメント

学校生活の様々な活動の中で『相手意識を大事に！』という声掛けを行ってきました。これらの働き掛けにより、相手や周りの人たちの気持ちを考えようとする子どもたちの意識や行動につながったのではないかと思います。集団生活においては自分と友達との違いを受け止めることや互いのよさを発見しながら、かかわっていくことが必要です。これからも子ども同士がかかわる活動やなかよし友だちチームでのふれあい活動などを積極的に実施し、温かい人間関係づくりに努めていきます。

つよい子:たくましい体(健康な体づくりに取り組む子)

1. 「めあてをもって運動していますか」に対する肯定的評価を80%以上にする。

【児童アンケート】

めあてをもって運動していますか。

前期	86%	後期	91%	↑	5%
----	-----	----	-----	---	----

成果と課題コメント

肯定的評価が90%以上になりました。また、前期と比べて、「はっきりはい」と答える児童の割合が高くなったことも大きな成果です。

体育の授業では、明確なめあてをもって運動に取り組んでいる児童が増えています。

今後も自分の運動を振り返られるようなめあてを設定し、できた喜び、体を動かす楽しさを味わえるようにしていきます。

2. 「運動やスポーツなど体を動かすことは好きですか」に対する肯定的評価を90%以上にする。

【児童アンケート】

運動やスポーツなど体を動かすことは好きですか。

前期	90%	後期	91%	↑	1%
----	-----	----	-----	---	----

成果と課題コメント

前期と比べ、1%上がりました。また、「はっきりはい」と答える児童の割合も高くなりました。今後も続けて、体育が「楽しい」「おもしろい」と思える

ような授業展開を工夫していきます。

前期、後期に実施した委員会主催の運動遊び企画もこの成果の1つと考えられます。今後も定期的に休み時間の遊びを委員会から提案・紹介したり、働き掛けたりして、運動の幅を広げていきます。

3. 『早寝・早起き』をしていますか」に対する肯定的評価を80%以上にする。

【児童アンケート】

「はやね・はやおき」をしていますか。

前期	80%	後期	81%	↑	1%
----	-----	----	-----	---	----

成果と課題コメント

後期も肯定的評価を見ると、児童は81%ですが、保護者は80%には至っていません。また、どちらとも「はっきりはい」と答えられる割合が低い傾向にあります。早寝・早起きにはメディアとの関わり方が大きく影響します。「メディアをやめる時間を決めること」とそして何より、「就寝時刻を親子で決めて守ること」がとても重要です。今後も学校は日常的にご家庭にもお願いをしていきます。家庭と学校が協力することで、児童の健やかな成長につながります。ご理解ご協力をお願いします。

【保護者アンケート】

お子さんは、「早寝・早起き」の生活習慣が身に付いていますか。

前期	76%	後期	75%	↓	1%
----	-----	----	-----	---	----

4. 「テレビやゲーム、動画を観る時間やルールを守っていますか」

に対する肯定的評価を80%以上にする。

【児童アンケート】 家庭でのメディアの約束を守ろうと、意識していますか(あらいっ子週間でない日も)。

前期	73%	後期	75%	↑	2%
----	-----	----	-----	---	----

【保護者アンケート】

ご家庭では、お子さんとテレビやゲーム、動画の視聴時間やルールについて話し合い、見守ったりメディア環境を整えたりしていますか。

前期	80%	後期	79%	↓	1%
----	-----	----	-----	---	----

成果と課題コメント

両質問とも肯定的評価が80%を下回っており、保護者と児童の回答に大きな差があります。ご家庭で、メディアの環境を整えてはいただいているもの

【保護者アンケート】 お子さんは、家庭で決めたテレビとゲーム、動画の視聴時間やルールを守っていますか(新井小ネット利用宣言と関連して)。

前期	60%	後期	53%	↓	7%
----	-----	----	-----	---	----

の、なかなかルールは守れていないことが分かります。特に保護者の皆さんの評価からは、危機感が感じられます。学校では、メディアとの適切な向き合い方について繰り返し指導していきます。ご家庭でも、今一度メディアのルールについて確認・改善をお願いします。

また、親子でメディアについて共通理解・共通認識を図れるように親子学習会や親子での話し合いの場を設定していきたいと考えています。

学校生活全般



【児童アンケート】

新井、妙高のよさを知っていますか。

前期	86%	後期	89%	↑3%
----	-----	----	-----	-----

【児童アンケート】

将来の夢や目標がありますか。

前期	89%	後期	86%	↓3%
----	-----	----	-----	-----

成果と課題コメント

後期でも総合的な学習の時間に、妙高のよさや魅力を見つけたり、体験したりする活動をどの学年でも展開したため、数値がさらに向上しました。一方、将来の夢や目標は、数値が下がりました。特に、卒業を控えた6年生は、将来の姿をこれまで以上に具体的に考えた結果とも言えそうです。中学校進学や進級を機に、さらに明確な夢や目標を見つけていけるよう、子どもたちを応援していきましょう。

【保護者アンケート】

教職員は、児童に適切に対応していますか（教える、褒める、叱るなど）。

前期	97%	後期	96%	↓1%
----	-----	----	-----	-----

【保護者アンケート】

教職員は、保護者に対して丁寧に接していますか。

前期	97%	後期	99%	↑2%
----	-----	----	-----	-----

成果と課題コメント

教職員一同、子どもたちが納得し、次につながるような指導を心掛けていきます。そして保護者の皆様からいただいているたくさんの信頼を今後も大切にしていきます。

教育活動についていただいたご意見

(担任が懇談会や電話等でお答えしたものなどについては記載しておりません)

○ヒツジの飼育は子どもにとっていろいろな学びとなるよい機会でした。先生方、お疲れ様でした。

子どもたちが協力して羊を飼育することで、仲間と協力する大切さ、愛情をもって飼育する心等たくさんの学びを得ることができました。また、ご家族の皆様にも休日の当番活動や餌の協力など、たくさん支えていただき、有意義な活動になりました。ありがとうございました。

○2学期後半は様々な感染症が長い間流行してしまいました。先生方の適切な処置、子どもたちへの呼びかけ等徹底した対策を今後もお願いしたいです。

新型コロナウイルス、インフルエンザ、胃腸炎が同時に流行してしまい、ご心配をおかけしました。教職員は一丸となって、感染拡大を食い止めるべく真摯に、迅速に対応してきました。今後も、気持ちを引き締めて感染防止に努めてまいります。

○新型コロナウイルスの5類への移行もあり、修学旅行は県外に行けませんか？（我が子は以前の先輩が東京に行ったことへの憧れもあるようです）。ご検討よろしく願いいたします。

修学旅行の行先については、6年生の総合的な学習のテーマや内容、費用、その地域の感染拡大状況等を考慮しながら選定していきます（前期でも同様に回答）。



○3組が不利になることが多いのが気になります。活動が何でも1組から始まるので、3組は遅い時間になり、①欲しかった野菜の苗が買えなかった ②天気が悪くなり、活動できなかった ③親の予定がつかない など残念なことが多かったです。もう少し平等になるように考えてください。

教育活動の全てを1組から順に行っているわけではありませんが、校外学習等の活動順で3組が最後になることが多かったのも事実です。ご指摘いただいた点を踏まえ、今後の教育活動に生かしていきます。

○先生の言葉遣いが気になる。

毅然と指導する際に、つい声を大きくしたり言葉遣いがきつくなったりすることがあります。指導したり叱ったりする際には、お子さんの人権や周りにいる無関係な子どもへの配慮を忘れないよう、職員全員に周知し、適切な指導の在り方を今一度確認しました。

○音楽発表会は、中学校のようにDVDの販売があるといいと思います。

現状では、①業者に依頼する予算がない、②教職員に編集技術やそこに割ける時間的余裕がない、③万が一、映像を撮ったとしても、公平に撮りにくい（発表によっては動き回るため）、④原則定点撮りになってしまう、⑤DVDにする場合は個人の撮影が禁止となる・・・といったデメリットが多く、販売をしておりません。ご理解ください。

○学校からのお便り関係がすべて tetoru であるので、早く手元に、確実にいただけるのはありがたいです。ただ、紙媒体が手元にないことで、予定や持ち物を見直すのが億劫になってしまいました。便利な面もありますが、不便さを感じる時があります。

Otetoruになって便利だが、子ども自身が一週間の予定や持ち物を確認することができない。週予定や持ち物は紙で配付していただけないか。 (同様のご意見が数件ありました)

tetoru を導入したことで様々なメリットを感じています。一方で、ご指摘のとおり、従来の紙のお便りのよさにも改めて気付かされました。今後もデータ配信という原則は変更しませんが、「給食の献立」や「学年便りの持ち物・予定等に関するもの」等、紙の方がよいと判断したものは紙で配付します。

○参観日がもう少しあるといいと思います。

○参観は5限だけでなく、フリー参観がもう少し増えると、きょうだいが多くても時間に縛られずに参加しやすいと思う。

○学級懇談会の時期をもう少し考慮してほしい。大体月初めの開催が多い感じがするが、月末～月初めは仕事が忙しく、懇談会に行きたくても行けない。1回は月中にするなど開催時期を分散してほしい。

学習参観、懇談会ともに、より多くの保護者の皆様にご参加いただけますよう、開催の時期が偏らないように留意して参ります。また、来年度はフリー参観（1～4限）の機会を増やす予定です。皆様からのご参加をお待ちしております。

○コロナ禍で様々な行事が縮小されましたが、少しずつコロナ前に行っていた行事も復活させても良いのでは？前と同じ行事を復活させることが難しいのであれば、何か代替りになるような事をするなど。

ウイルス禍を通して、これまでの学校教育の見直しを行いました。学校行事は、学校生活の節目となる大切なものと考えていますが、実施の過程で、子どもたちを少なからず追い込むという側面も持っています。子どもたちの日常の学びを大切に、必要なものを必要な時にと考え、今後の年間計画を立ててまいります。ご理解ください。

○ネームプレートを安全ピン以外のものでも留めることはできないでしょうか？服に穴が開いてしまうと、はじめは小さくてもどんどん大きい穴になってしまい、再利用してもらいにくくなる。リユースしやすい状態をキープすることは、SDGsの観点からも必要ではないかと思えます。

物を大切に長く使うことはとても大切な考え方だと思います。名札を止めるものは安全ピンでなければならぬというルールはありませんので、**穴が気になる方はクリップタイプのものでOK**です（100円均一ショップでも販売されています）。

○翌月の予定表をもう少し早く配付してほしい（仕事の休み調整のため）。

毎月の「行事予定 下校時刻 バス運行表」は確定した情報を配信する必要があるため、前月20日頃の配信を目指しております。学校行事や参観日等は、4月PTA総会資料に掲載の年間行事予定、学期始めの学校だよりでもお知らせしておりますので、ご確認ください。なお、行事予定に変更が生じた場合は、可能な限り早急にお知らせしますので、ご了承ください。

○子どもが安心して学校生活ができているようで安心しています。

○明るく、丁寧にご対応くださる先生が多く、安心感があります。

○学校生活もあと少しですが（6年生）、楽しく学校生活を送れているようです。たくさんの思い出を作ってもらえたらと思っています。

○いつも子どもたちの相談に乗ってすぐに対応してくだり、ありがとうございます。

～前期同様、たくさんの感謝や応援のお言葉をいただきました～

「新井小学校は、安心して我が子を通わせられます」というお言葉をたくさんいただき、教職員一同、たいへん嬉しく思います。また、日々の励みになります。いただいたお言葉やご意見を大切にして、「よりよい学びと成長の場 新井小学校」を目指します。今後もどうぞよろしくお願いたします。

新井小学校の合言葉「YTD」について

○呼び方（ワイ・ティー・ディー）

Y：よい子 徳（徳育）
T：つよい子 体（体育）
D：できる子 知（知育）



※右は、YTDをキャラクター化したもの

・徳:ハート 体:力こぶ 知:鉛筆

を表しています。

・**新井 矢代** 姫川原 **斐太南**と4つの小学校名が記されています。